

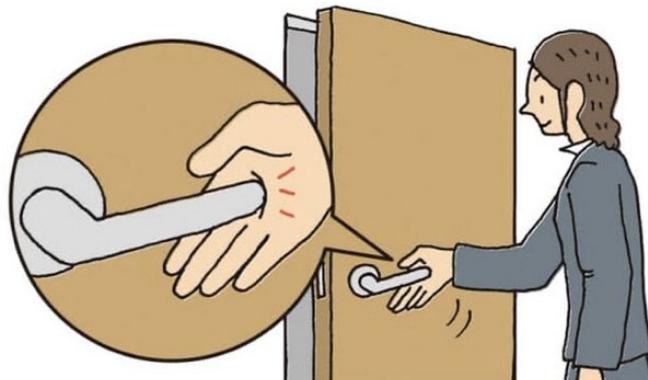
感染予防の取り組みについて

感染予防の取り組みについては、手指消毒や手洗い、身の回りの除菌等、各自徹底しているところだと思いますが、ドアノブやエレベーターのボタンなど、多くの人が触れるものに関しては、特に接触面積を減らす工夫も重要な感染予防策となります。

肘を使っのドアの開閉や下図のようなやり方もありますので、参考にいただき、更に感染予防の意識を高めていきましょう。



エレベーターのボタンを押すときは、指を曲げて第二関節で、なるべくボタンの端のほうを押す



ドアノブを回すときも手のひらやひじを使い、指先にウイルスを付けないようにする